



地球にやさしい気くばりの木です。とても相性ピッタリ。だから「ながさ木の家」づくりにながさき生まれのながさき育ちじげもん「ながさきの木」

木は、私たち日本人が親しんできた自然素材です。そもそも家は、私たちの最も身近な環境。

家なのでしょうか。本当に「人や環境にやさしい木の家」って、どんなわれています。

のことでしょうか。 薬剤で加工した木材や接着剤を多用した「木の家」使った「木の家」のことでしょうか。 大量のCO²を排出して外国から運ばれてくる木材を

木の個性を活かしきる知恵がかなえる、長崎県産の本の温もりも、美しさも、強さもちゃんと感じられよさが感じられる「木の家」として、私たちは、ほっとするような、懐かしいような心地

「ながさ木の家」づくりを提案します。

無垢材にこだわった













# 『ながさ木の家』スタンダード



「ながさ木の家」とは、長崎県産の優良な木材をふんだんにつかった 「人にやさしく、環境にやさしい木の家」のことです。

「ながさ木の家」スタンダードは、この「ながさ木の家」の特徴や品質に関する基本的な「家づくり」について規定した標準仕様のことです。

# →「ながさ木の家」の3つの約束

- ① 長崎の無垢材にこだわった健康的な家づくり
- ② 長崎の気候風土にあった丈夫な家づくり
- ③ 環境負荷を抑えた自然にやさしい家づくり





- ② その他、木材使用基準の定めによるものは、県産材を使用します。
- ③ 内装材には県産材の使用に努めます。
- ④ 木材使用基準に定められていない木材については、住宅ウッドマイレージ(注 1 )の低減のため、国産材の使用に努めます。
- ⑤ 県産の自然素材を活かした建材の使用に努めます。
- ⑥ 「ながさ木の家」づくりグループなどが、独自の特徴を活かして その地域の風土にあった「ながさ木の家」を提供します。



### 【県産材とは】

県産材とは、県内の森林から生産された原木(素材)及びこの原木を県内又は県外で製材され、 又は加工された建築等 用材をいいます。

### (注1) 住宅ウッドマイレージ

住宅住宅ウッドマイレージとは、住宅建築に使用された木材のうち算出範囲のものに産地ごとに産地からの輸送経路に基づく距離(材種別ウッドマイルズ)に当該木材の材積を乗じて得られる指数(単位km·m³)のことをいいます。 【 ウッドマイルズ研究会ホームページより引用 http://woodmiles.net/index.htm 】











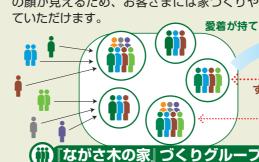


「ながさ木の家」づくりグループとは、県産木材の生産者(森林 所有者、素材生産者、森林組合)、製材・加工業者(製材業者、 プレカット業者)、住宅建設業者(工務店・大工、設計事務所) までの関係者が直結した団体のことで、消費者の皆さまに、納得 のいく県産木造住宅「ながさ木の家」を提供するために、県内各 地で設立されています。



# **愛着が持てる家を提案します。**

⊠私たち「ながさ木の家」づくりグループは、県産材の生産から加工・流通、 住宅の建設に携わる人たちが手を結ぶことで、県産材を身近なものにしま した。従来のシステムでは見えにくかった木材の生産地や製材・加工所な どの顔が見えるようになり、柱が育った環境が感じとれたり、携わった人 の顔が見えるため、お客さまには家づくりやその後の暮らしに愛着を持っ 愛着が持てる家を提案























# じげもん ながさきの木

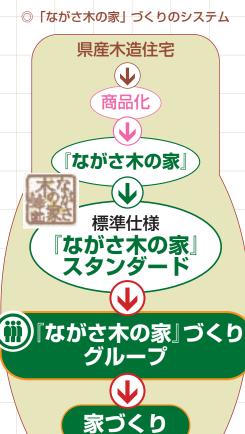
「ながさきの木」と言っても、どんな木なのか分からないと思いますので 説明します。

長崎の森林面積は24万haあります。これは長崎県の土地総面積約41万 haの約60%を占める広さになります。

長崎の森林の約9割は民有林となっており、その約4割にあたる9万1千 haが人工林です。

人工林は戦後の木材需要の高まりに応えるために、人間が木の苗を、手で 植えて、大切に育ててきた森林のことです。その樹種は、ヒノキが5万9 千haで人工林の65%を占めて最も多く、スギが2万9千ha (32%) 、 クヌギ1千haと、マツ1千haなどから構成されています。

「ながさきの木」とは、長崎で育ったすべての木のことですが、ここでは 特に、人間が大切に育ててきた人工林の97%を占める"ヒノキ"と"スギ" のことを指しています。









樹齢80年のヒノキ

ヒノキ木の切断面

杉の木の切断面



消費者







木の住まいに人気が集まるのは、 人と木の相性がとてもいいからではないでしょうか。 木のある環境の快適性や健康なイメージには どんな科学的背景があるのでしょう。 主なものを見てみましょう。

# ◎木のある暮らしは健康のひけつ

ある老人ホームで、心身の不調やけがについて調べたところ、 木材がたくさん使われている施設の方がインフルエンザやけが、 不眠などの発生率が低いという調査結果が出ました。 高齢化社会を迎えるこれからは、人にやさしい木の空間に暮ら すことが、健康で長生きできるひけつかもしれませんね。

# ○木の空間で長生きできる?

マウスを使った実験によると、木でできた飼育箱で飼ったマウ スの方が、金属やコンクリートの飼育箱で飼ったマウスより長 生きできるという結果がでています。体重の変化で見ても、木 の飼育箱の方がよく成長することが分かります。木の家に住め ば、人だって長生きできそうですね。

# ◎木の環境がダニをよせつけない!

木の住まいには、ダニを寄せつけない効果があります。ある集 合住宅の床をカーペットから木のフローリングに改装したとき の調査で、ダニが減少したという結果が出ました。木材の調湿 効果や木材に含まれる成分が有効に働くと同時に、ダニの生息 に適したすきまが無くなったことが、その理由だと思われます。

# ○木の床は衝撃を吸収する!

毎日の暮らしの中では、思わぬアクシデントに遭遇することが あります。たとえば、転んで床に頭をぶつけるなどという事故 もないとは限りません。そのとき、頭が床に激突するスピード は秒速4~6m、その衝撃は200kgfにも及ぶといいます。と ころで、木材は衝撃を吸収する働きが大きい素材です。こんな 特性からも、木材は床材に適した安全な素材ということができ ますね。

# ◎木造だって地震・台風・火事に十分耐える!

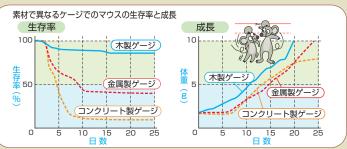
たとえば地震などの時には、古い木造住宅の数が圧倒的に多い ので、木造住宅の被害が目立ちますが、適切に今の建築基準を 守って建てられていれば、木造住宅も十分な地震・耐風・防火 性能を持っています。木造がほかの工法に比べて劣っていると いうことはありません。

特に火事が起きてしまったとき、木材は短時間の加熱で変形 しません。また、断面が大きい木材は、表面が燃えても中まで 火が及ぶのに時間がかかるため、短時間で家が崩れ落ちること はありません。

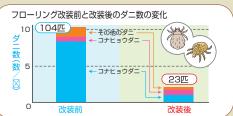
### 特別養護老人ホームにおける入居者を対象とした施設の木材使用度別の心身不調現率比較

入居者の心身不調の内容	対入居定員比 (%)	
	木材使用の多い施設	木材使用の少ない施設
インフルエンザ罹患者	16.2	21.4 *
ダニ等でかゆみを訴えた入居者	4.4	5.4
転倒により骨折等をした入居者	8.0	12.1 **
不眠を訴えている入居者	2.4	5.3 **

※は有意差 (P<0.01) の認められたもの 資料:全国社会福祉協議会 「高齢者・障害者の心身機能の向上と木材使用・福祉施設内装材等効果検討委員会報告書」 調査期間は平成9年12月から平成10年1月。



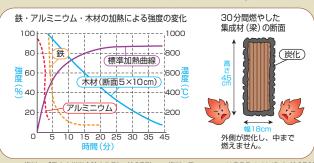
資料: 伊藤 他 静岡大学農学部 報告(1987)



資料: 高岡·高野·宮崎 (1985)



資料: 宇野英隆「建築アラカルト」鹿島出版社 (1986)



資料: 『日本火災学会論文集5』 (1955) 資料: Thompson.H.E;F.P.J., Vol8-4 (1958)

# 木を使えば二酸化炭素が減る。エコ素材です。

木材は、含まれている水分を除くと、その重さの約半分が炭素です。この炭素は、樹木が大気中の 二酸化炭素を吸収していろいろな化学成分として木材の形にして固定したものです。

森林では毎年二酸化炭素を吸収して木材が生産されます。しかし住宅や家具の木材中の炭素は大気 中に戻っていきません。ということは、使われている木材分の炭素は大気中から取り除かれている ということになります。木材利用では、住宅や家具といった人に有益な形で同時に炭素固定を行っ ているわけです。



# 『ながさ木の家』スタンダード 標準仕様

### 1 趣旨

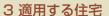
「ながさ木の家」とは、長崎県産の優良な無垢材をふんだんに使った、「人にやさしく、環境にやさしい木の家」のことです。 「ながさ木の家」スタンダードは、この「ながさ木の家」の特徴や品質に関する基本的な事項について規定した標準仕様のことです。 「ながさ木の家」づくりグループなどの事業者が、本スタンダードに則って、それぞれ独自の特徴を活かした「ながさ木の家」を皆さまに 提供するために、その基本となる標準仕様を定めたのが、この「ながさ木の家」スタンダードです。

### 2 「ながさ木の家」の6つの特徴

- (1) 構造材として重要な柱には、4寸角の県産スギ・ヒノキを使用します。
- (2) その他、木材使用基準の定めによるものは、県産材を使用します。
- (3) 内装材には、県産材の使用に努めます。
- (4) 木材使用基準に定められていない木材については、住宅ウッドマイレージ(注1) の低減のため、国産材の使用に努めます。
- (5) 県産の自然素材を活かした建材の使用に努めます。
- (6)「ながさ木の家」づくりグループなどが、独自の特徴を活かしてその地域の風土にあった 「ながさ木の家」を提供します。 🛛

(注 1)住宅ウッドマイレージとは、住宅建築に使用された木材のうち算出範囲のものに産地ごとに産地からの輸送経路に基づく距離(材種別ウッドマイルズ)に当該木材の材積を乗じて得られる指数(単位  $\boxtimes$   $\cdot$   $\boxtimes$  )のこと。

(ウッドマイルズ研究会ホームページより引用 http://woodmiles.net/index.htm)



木造軸組構法による戸建て住宅

### 4 基本仕様

この基準に定めるもののほか、建築基準法に適合したもので、性能保証住宅(注2)又は建設住宅性能評価住宅(注3)に該当するものとする。 なお、県産材とは、県内で生産された原木(素材)を、県内外の製材工場等で製材・加工したものである。

- (注2) 性能保証住宅とは、財団法人住宅保証機構の行う住宅性能保証制度により登録された住宅のこと
- (注3) 建設住宅性能評価住宅とは、住宅の品質確保の促進等に関する法律による建設住宅性能評価書の交付を受けた住宅のこと

# 5 木材使用基準

### 1)構造材

下記の表中の部位(名称)の使用寸法に掲げる木材を使用する場合は、県産材とする。

名 称		使用樹種	使用寸法(mm)(注4)	
土台		ヒノキ	105×120 120×120	
柱	通柱	杉・ヒノキ	120×120	
	管柱	杉・ヒノキ	120×120	
梁·母属	ig·桁·棟木	杉・ヒノキ	105×105 105×120 120×120	
大引		杉・ヒノキ	105×105 105×120	

(注4) 寸法は全て仕上げ寸法とする。

### 2) 内装材

内装材のうち、無垢の床板や壁板を使用する場合には、原則として県産材を使用するものとする。

### 6 使用する木材の乾燥について

建築の工期の大幅な短縮が要求されるようになり、乾式工法の採用とともに十分乾燥する前に仕上げ行程に入ることが多くなり、結果として木材の収縮・狂いなどによる建具の立て付け不良、クロスの裂け・しわの発生、床鳴りなどが顕在化してきました。

さらに、空調設備の普及により室内の木材の含水率が一層低くなってきたこと、高気密・高断熱の性能に対する要求が強まってきたことに対応するために、寸法精度の高い、より安定した乾燥材が必要になってきました。

# ○棟木○ 村○ 母屋○ 深○ 通柱○ 管柱○ 大引○ 土台

区分	含 率
構造材	原則として20%以下 (25%以下) <sub>(注5)</sub>
造作材	18%以下

(注5)()内の数値は、天然乾燥による場合の含水率。

### 7 使用する木材の産地の証明について

「ながさ木の家」は、長崎県の気候風土で育った県産の木材をふんだんに使用した住宅です。

使用される木材が、県内の何処で育ったものなのかをしっかり表示することで、愛着 が感じられる家づくりができます。

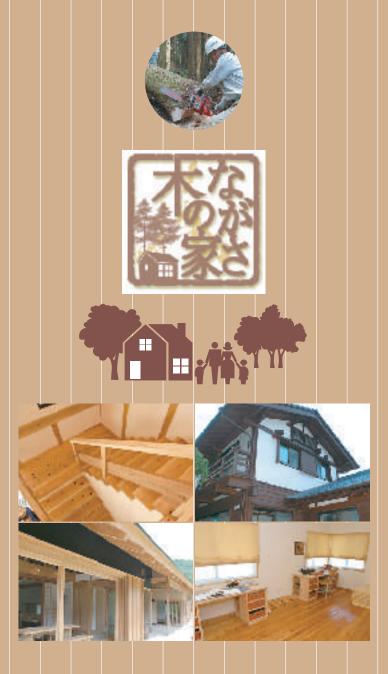
「ながさ木の家」スタンダードでは、使用する木材の産地を必要に応じて事業者が証明するよう規定しています。

### 8追記

梁・桁に使用する木材には、丸太を使用することも可とし、その場合は県産材を使用するものとする。







「ながさ木の家」づくり推進連絡協議会

「ながさ木の家」については下記の「ながさ木の家」づくりグループへお問い合せ下さい。



「ながさ木の家」や「ながさ木の家」づくりグループの紹介及びイベント情報については 長崎県木材情報ネットワーク「ながさ木ネット」でも紹介しています。 [ホームページ] http://www.n-nourin.jp/nagasakinet/

